2023年度 学部秋季募集奨学金　願書（網掛け部分は大学記入欄）

学生番号									氏名	（姓フリガナ）	（名フリガナ）	
										姓		名	
入学年月					年			月	他大学からの編入生ですか？	はい：Y	いいえ：N	評定平均	

〒　　―　　電話番号　　－　　－　　携帯番号　　－　　－

本人住所　　都・道府・県

2023年10月1日時点で、家計支持者と同居していますか？	はい：Y	いいえ：N	

＜Ⅰ.国による修学支援新制度（給付奨学金・授業料減免）の受給状況＞

□受給している（　支援区分：　Ⅰ　・　Ⅱ　・　Ⅲ　）　□申請中・秋学期申請予定　□受給していない・支援区分外となった

＜Ⅱ.同一生計家族＞　※家計支持者欄には、原則父母両方を記入してください。母子・父子家庭の方は、生計が同一の方のみで構いません。
また、父母に代わり家計を支えている方がいる場合は、「続柄」欄を手書きで修正し、その方の情報を記入してください。

同一生計の家族

家計支持者

続柄	氏名	年齢	職業（勤務先・給与受給先）　※無職の場合は「無職」と記入
父			
母			

本人以外の就学者

続柄	氏名	年齢	学校設置者・学校名	通学形態
			国立・公立・私立	自宅通学 ・ 自宅外通学
			国立・公立・私立	自宅通学 ・ 自宅外通学
			国立・公立・私立	自宅通学 ・ 自宅外通学

その他同一生計家族

続柄	氏名	年齢	勤務先・予備校名等	雇用形態
				アルバイト・無職・年金受給者
				アルバイト・無職・年金受給者
				アルバイト・無職・年金受給者

父	1-1	万円	2-1	万円	2-2	万円	同一生計人数	名
母	1-1	万円	2-1	万円	2-2	万円	就学者人数	名

母子又は父子家庭の方は該当するものに☑し、年月・親権等を記入してください。
□法的に離別している　⇒　その年月（　年　月）　親権（　父　・　母　）　□父または母が死亡している　⇒　その年月（　年　月）
□離婚調停中かつ別居中である　⇒　その年月（　年　月）　親権（　父　・　母　）　□婚姻歴はない　親権（　父　・　母　・　その他【　】）

＜Ⅲ.父母のこれまでの就労状況＞　該当するものに☑し、転退職履歴がある場合には必要情報を記入してください。父母に代わり家計を支えている方の場合は続柄を手書きで修正してください。

父	母	これまでの就労状況
□	□	2022年1月～2023年9月30日までの就労状況に変更ありません。
□	□	2022年1月～2023年9月30日までの間に就職・転退職しています。⇒下表に履歴を記入

転退職した方	転退職の年月日	勤務先名称	就職・離職の選択
父 ・ 母	年　月　日		就職 ・ 離職
父 ・ 母	年　月　日		就職 ・ 離職
父 ・ 母	年　月　日		就職 ・ 離職
父 ・ 母	年　月　日		就職 ・ 離職
父 ・ 母	年　月　日		就職 ・ 離職

裏面へ

＜Ⅳ. その他　家庭状況＞　該当する場合のみ☑し、人数・金額等を記入してください。

☐ 母子・父子家庭である　　☐ しょうがいしゃ・要介護者が同一生計（　　人　）

☐ 主たる家計支持者が単身赴任（　実費（年額）:　　万円　）　☐ 長期（6ヶ月以上）療養者が同一生計（　療養費（年額）:　　万円　）

＜Ⅴ. 奨学金を希望する理由＞　家庭事情や使用目的について記入してください。必ず 200 文字以内で半分以上記入してください（句読点は 1 文字にカウント）。

50
100
150
200

＜Ⅵ. 学業計画・将来の展望＞　今後取り組みたい学業内容などについて記入してください。必ず 200 文字以内で半分以上記入してください（句読点は 1 文字にカウント）。

50
100
150
200

＜Ⅶ. 大学への本人名義口座の登録状況＞　以下該当するものに☑　※②または③の場合は、振込口座確認書と通帳コピーの提出が必要です

☐ ① 口座登録済み　☐ ② 未登録のため新規で登録する　☐ ③ 登録済みの口座を変更する

＜Ⅷ. 採否結果送付先＞　以下該当するものに☑

☐ ① 大学登録済みの本人住所　☐ ② 大学登録済みの保証人住所

立教大学総長　殿

上記の記載事項に相違ありません。記載事項に虚偽が判明した場合は、採用取り消し・奨学金返納等を求められても異議申し立ては行いません。また、出願書類に記載されている情報を奨学金業務に利用することに同意します。

2023 年　10 月　1 日

学生本人氏名（自署）

ご記入いただいた情報は、奨学金業務のために利用し、その他の目的には利用しません。